

新そばまつり

11月9日から10日の2日間、七ヶ宿そば街道の4店舗で「新そばまつり」が開催されます。今年で6年目を迎え、期間中は午前11時から品切れまで、もりそば500円という特価で食べることが出来る大人気のイベントです。各店の食べ歩きがおすすめで、2店以上はしごしてスタンプを集めると、七ヶ宿の特産品等が抽選で当たる楽しい企画も用意されています。みなさんも、この機会に是非七ヶ宿の秋の味覚を堪能してみませんか？

かやぶき屋根の店 吉野屋

☎37-2455

日頃から地域の皆さまには、大変お世話になっております。当店は季節ごとに天ぷらの内容が変わり、旬の味覚を楽しむことができるのが自慢です。今年も無事に第6回目の「新そばまつり」が開催されます。もりそば「500円」での提供ですので、是非、この機会に新そばを食べてみてはいかがでしょうか？



そばの里 がんこ

毎朝自家栽培した玄そば（殻が付いたまま）を石臼でゆっくりと挽き、香りと味わいを求め、お客さんの納得した笑顔を見たいため、誠意を込めて打っています。つけ合わせの薬味、漬け物、煮物などに使用する野菜などは100%自家栽培で提供できるように力を入れております。十割田舎もりそばが当店の看板メニューです。

山里のそば まるいち

☎37-3327

当店で品目として、もりそば、おかわり、大盛りそば、山菜の天ぷら、岩魚からあげ等をご用意しております。丹精込めて育てた自家製のそば粉を手打ちした、香り豊かな「まるいち」のそばは、のど越しが良くコシも強い、本格的な味です。七ヶ宿の山菜や岩魚を味わいたい方、是非おいでください。



農民そばや 芭蕉庵

☎37-3223

当店で自家栽培したそばを丁寧に乾燥・調整を行い、石臼にてキメ細やかに挽いた地粉でそばを打っております。特に新そばでは、採れたての瑞々しさ、緑がかった色、そして新そばでしか味わえないモチとした食感を味わえます。どうぞこの時期だけの旬をお楽しみください。新そばまつり限定で通常1300円を900円で提供する「もりそばセット（そば粉十割）」がおすすめです。



地域を変えていく新しい力

10月1日から2名の地域おこし協力隊員を迎えました

●地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊は、地方自治体が都市住民を受入れ、地域おこし協力隊員として委嘱し、農林業の応援、住民の生活支援、地域行事のお手伝いなど、各種の地域協力活動に従事してもらいながら、地域への定住・定着を図っていくものです。全国的には、204市町村で約617名の地域おこし協力隊が活動をしています。

●どのような活動をするの

- ①集落の生活環境維持に係る支援活動…集落内の巡回や冬期間の除雪作業などの生活のお手伝い活動
- ②地域行事等に係る支援活動…地域の行事やお祭り、伝統芸能継承の取組、地域づくり委員会と連携した地域活性化活動
- ③高齢者見守りに係る支援活動…お年寄りのお宅訪問やコミュニティ事業の企画、運営などの活動
- ④農林業等の地域産業の振興に係る支援活動…米、そば、果樹、野菜などの農作業支援と地域ブランドのプロモーションなどの活動
- ⑤地域資源（観光・特産品）の発掘、振興に係る支援活動…地場産品の開発、販売、プロモーションなどの活動
- ⑥都市住民等の移住、定住及び交流に係る支援活動…交流イベントの企画、運営支援・集落での暮らしや活動状況等をブログやフェイスブック等で情報発信



・名前 佐藤克幸
・年齢 30歳
・趣味 筋トレ
・住む地域 湯原地区
・家族 妻、子供2人（長男5才、次男3才）

七ヶ宿町は人情深く温かい町
妻の勧めで協力隊のことを知り、七ヶ宿町の事など全く知らないで応募したのが始まりです。七ヶ宿町は四方八方、山に囲まれていてダムとスキー場があるというイメージでした。まさか応募はしたものの、住むことまでは考えていませんでした。七ヶ宿町は宿場町だった事もあり集落単位で住宅が並んでいるので地域の結束が強く、それでいて人情深く温かい町だと感じました。住まいは湯原の屋号を持つ旧家ということで、由緒正しい家柄と歴史を感じました。ただあまりにも広いところで、一人で寝泊まりするのが大変でした。まだ、慣れないことや、わからないことなどいろいろありますが、地域の人々に早く溶け込んで仲良くしていけたらいいと思います。これから様々なイベントや仕事を通じて人々と繋がりが、協力隊として地域に貢献できるように頑張っていきます。



・名前 楠橋菜美
・年齢 23歳
・趣味 お菓子作り、スポーツなど
・住む地域 滑津地区

住民の方の笑顔がとても素敵
まず一番は、住民の方々の笑顔が、とても素敵で生き生きとされていることに感激し、人とのつながりの強さを感じました。人との関わり方の薄さが社会問題としても取り上げられる中、大変貴重で居心地も良く、失ってほしくないと思いました。自然環境も豊かで、不安に思っていた買い物なども、それほど苦には感じません。人も町も、都心部ではなかなか感じられない穏やかな時間の流れや温かさに触れることができ、大切なことを日々学ばせていただいています。出来ることを一つ一つやっていき、町民の方々の役に立ちたいと思います。そして、もっと町のことや皆さんのことを知り、町の魅力を引き出す方法を模索し、全国に七ヶ宿の魅力を伝え、知っていただけるような取り組みをしていきたいです。町の魅力や良さはそのままに、さらに町を活性化出来るよう尽力致します。まだまだわからないことや慣れないこともありませんが、一日も早く町に馴染んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。